

救急救命学専攻1年 伊藤詩実さんと杉本萌恵さん 人命救助に対する感謝状を受領

健康医療科学部スポーツ・健康医科学科救急救命学専攻1年の伊藤詩実さんと杉本萌恵さんは、今年6月実習帰りの駅で急病人発生の現場に居合わせました。二人は大学で学んだ気道確保や心臓マッサージなどを率先して行い、救急隊が到着するまで救命処置に努めました。その結果、急病により心肺停止状態

だつた方は一命をとりとめ、現在は支障なく日常生活を送っているそうです。

こうした勇気ある行動が称えられ、伊藤さんと杉本人が名古屋市の中消防署から感謝状が贈られました。一人は「助かってほしいという一心で救命処置をしました」と振り返るともに、救急救命士をめざす志をより強めていました。



愛知淑徳大学健康相談室主催医療講演会 「今こそめざそう健康長寿」

7月8日に医療講演会が長久手キャンパスにて開催され、100人の皆さんにご参加いただきました。

今回の講演会では、健康相談室長で内科・糖尿病内科医の植村和正先生の司会の下、健康長寿にまつた。健康づくりに役立つ情報が糖尿病内科医の三浦久幸先生はフレイルに、整形外

科・リハビリテーション科医の和田郁雄先生(健康医療科学部教授)はロコモティブシンドロームに、健康医療科学部教授の榎裕美先生(管理栄養士)はサルコペニアについてお話しされました。参加者の質問に答えるしながら、毎日の健康づくりに役立つ情報が届けられた講演会となりました。



第2回オープンキャンパス

7月22日・23日に「第2回オープンキャンパス」が長久手・星が丘両キャンパスにて開催されました。天候にも恵まれ、多くの高校生や保護者が来場されました。

今年は、新型コロナウィルス感染症によって中止をしていた「学食体験」が復活。学科・専攻説明や特別企画、在学生によるトーナメントの他にも、第2回

オープンキャンパス限定で行われた模擬授業や公募制推薦入試対策講座では、多くの方が熱心に受講していました。

大学生活を感じられる企画も多く、来場した皆さまにとつて愛知淑徳大学の魅力に触れ、さまざまな学びを体験することができる



弓道部・創造表現学部3年 芝田菜摘さん 全日本学生弓道選手権大会 女子個人戦 優勝

8月に行われた第71回全日本学生弓道選手権大会において、弓道部に所属する創造表現学部創造表現学科メディアプロデュース専攻3年の芝田菜摘さんが優勝を果たしました。日頃の練習の成果を発揮し、8射皆中を達成しての快挙でした。芝田さんは「全国規模の大会で入賞できたという経験が、次の

大会への意識を高めるきっかけになりました。11月の王座決定戦に出場できるよう結果を残していくたいと存ります」と決意を新たにしています。また、同大会の女子団体戦では、本学弓道部が3位に輝きました。部員それぞれが達成感を分かち合うとともに、次の大会を見据えて鍛錬に励んでいます。



Campus Topics

中学校・高等学校

中学校オープンスクール

6月3日、オープンスクールを開催しました。数年ぶりに人数制限を設けず、1077組2450人が来校し、コロナ禍前とほぼ同じ水準で行なうことができました。

実施した内容は、学校や入試に関する説明会、授業体験、クラブ体験、音楽コンサートでした。会場となつた大アリーナや教室

などに大勢の参加者が集まりました。また、校内案内や受付などを担つた中学3年生を中心とする淑徳生は、多くの来校者から「挨拶も気持ちよく、やさしく丁寧に対応してくれた」「どの子も光り輝いていて、娘の憧れになった」という言葉をいただき、オープンスクールの成功に貢献してくれました。



2023年度 私立中学フェア

7月29日・30日にミッドランドスクエアにて、愛知県と岐阜県の私立中学校25校が参加し「私立中学フェア」が開催され、来場者は3677人でした。

今年度は、個別相談だけではなく、学校紹介プレゼンテーションを4回実施することができ、より多くの方に本校の魅力をお伝えする貴重な機会となり

ました。講座には多くの小学生が参加し、本校生徒と一緒にテークスで演奏披露し、自然科学部は分子模型ストラップづくりの講座を行いました。講座には多くの小学

生が参加し、本校生徒と一緒にテークスで演奏披露し、自然科



夏山登山

7月25日～28日、中学・高校では、北アルプスを中心毎年コースを変えて夏山登山研修を行っています。今年は立山連峰(最高峰は立山大汝山3015m)に3泊4日の行程で実施しました。天候にも恵まれ、高校13人、中学28人の参加者全員が山頂に立つことができました。山の魅力は一言で表せませんが、美しい

山の風景、高山植物、ライチョウ、朝日と夕日や星空、温泉や山の上で味わうグルメ、そして苦労して山頂に立つた達成感など。それらの感動を教員と生徒で共有できたことは貴重な財産になりました。また来年度も別のコースで北アルプスでの登山を計画していますので、多くの参加者を期待しています。



オーストラリアセントキヤサリンズ校 交流研修旅行

8月22日～28日、メルボルンにある姉妹校・セントキヤサリンズ校への訪問を主目的とした研修旅行を実施しました。30年以上続く相互訪問のプログラム。

コロナ禍を経て4年ぶりの再開です。中学生2人、高校生11人が参加しました。事前学習ではテーマごとの調査発表、しおり制作を実施。オーストラリアの

歴史・文化から生活情報まで、十分な知識を持つて現地に赴きました。

セントキヤサリンズ校では、授業への参加や日本語授業のアシスタントをし、ホームステイを体験しました。活発に交流し、充実した時間を過ごしました。12月に

淑徳で再会できることを

双方の生徒たちが楽しみにしています。

